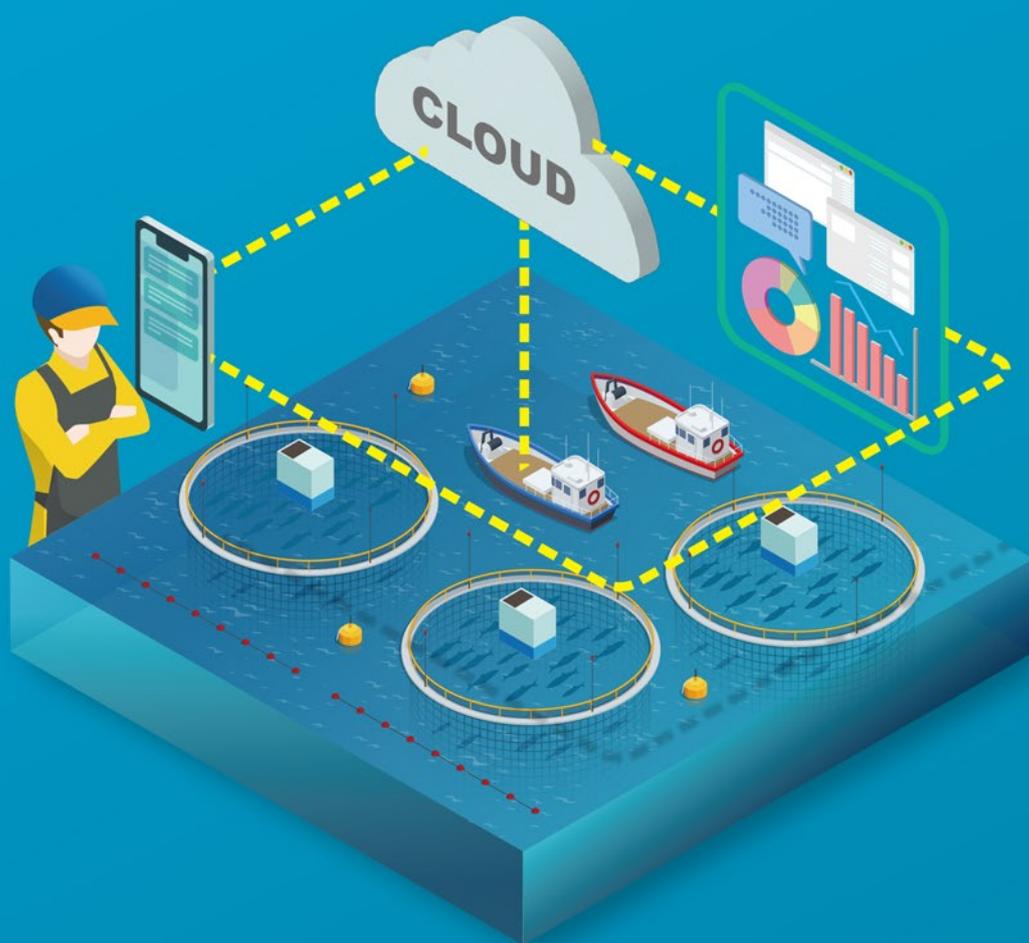


いつでもどこでも
飼育情報をリアルタイムに一元管理

養殖日誌クラウド

ICTで養殖が変わる



Pacific System

養殖日誌クラウドの概要



養殖日誌
クラウド

クラウドだから漁場でも、
オフィスでも場所を選ばず
入力・確認ができる。



飼育日報をまとめ
クラウドで飼育状況を一元管理。



自動給餌システムで
給餌を遠隔操作。



魚体測定カメラで
重量・尾叉長を
把握し、記録する。



手書きの日報を
データ化し、
システムに取り込む。

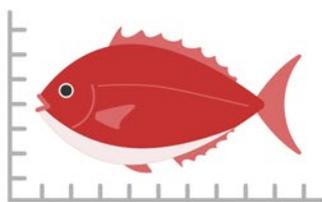


インターネット自動給餌システム 「餌ロボ」

AI学習機能・給餌制御ソフトウェアを搭載しており、操作する漁業者の養殖ノウハウに合わせて自動的に給餌量の節減を行うなど、省力化と給餌ノウハウの継承を支援してくれます。

また、超音波センサーで魚群の様子を測定し、生簀内の魚の「深度」によって給餌量を調整するなど、より細かな給餌管理が可能です。

オプションになります



AI育成分析「NEC養殖魚 サイズ測定自動化サービス」

NECの高精度ステレオカメラにより、魚体形状を立体的に解析。正確な魚体重・尾叉長の分布を解析し、クラウドに記録します。高精度で生体情報を把握することにより、より細やかな日々の事業内容の検証や生産計画など、養殖業の経営管理に役立ちます。

オプションになります



AI-OCR 手書き取り込み機能

手書き文字をスキャンしてデータ化し、直接システムに取り込める機能を開発しました。

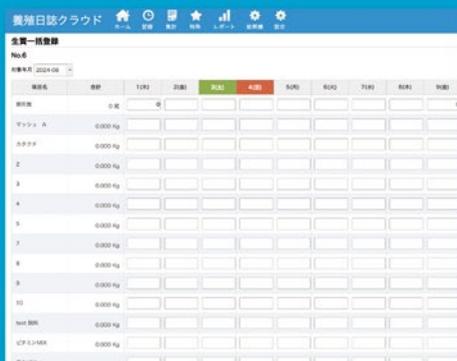
手書きの日報が習慣付いている方や、海上でスマートフォン・タブレットを操作したくない方でも、これまでのスタイルを変えることなく、養殖日誌クラウドのご利用が可能です。

オプションになります

養殖日誌クラウドでできること

簡単入力でスピーディー

一括入力機能を活用すれば更にスピーディーに記録できます。慣れてくれば20生簀の入力時間が約5分で完了。入力した情報は、漁場・生簀毎に原価や係数をリアルタイムで把握できます。



① 日別一括登録

飼育記録から日付をクリックすると、1画面に全生簀が表示され、その日の「斃死数・投与物・水温などの環境情報」が登録できる。

② 生簀一括登録

生簀名をクリックすると、1画面にその生簀のひと月の日数が表示され「斃死数、投与物」を登録できる。

③ 生簀状況

虫眼鏡マークをクリックすると、その生簀のその日の「餌・斃死・体側」や、「出荷情報」など、詳細状況を入力できる。

機能紹介

間接経費

登録した間接経費は生簀数に応じて平等に按分されますが、生簀個別に追加された経費も登録できます。

分割

1つの生簀を複数に。複数の生簀を1つにと、無限に分割・統合を繰り返すことができます。また分割・統合時の経費移動は分割先の生簀へ移す尾数に応じて、分割元生簀の経費が按分されます。

死魚集計

日々の記録に死魚の画像や動画ファイルを保存すると「斃死レポート」に反映されます。斃死レポート画面でこれまでの記録内容を、画像・動画と併せてご確認いただけます。

投与物集計

これまでに投与した餌や栄養剤、薬の記録が日ごと・月ごとで集計されます。集計データはPDFやExcel形式にも変換できます。



日次・月次・体測毎に各種データを集計

記録したデータは日ごと、月ごとに自動集計されるほか、一括体測設定、変更も可。
各種集計データはグラフ化・Excelデータ化することができます。

日々の入力でわかる生簀データ

漁場環境データ(ユーザーが自由に) / 飼育日数 / 給餌日数 / 体重 / 尾叉長 / 総体重 / 斃死数 / 総尾数 / 歩留り / 餌量 / 餌量乾物 / 餌量金額 / 栄養剤金額 / 薬金額 / 出荷数 / 出荷売上 / 日間給餌率 / 一尾日間給餌量

統計できる毎月の生簀データ

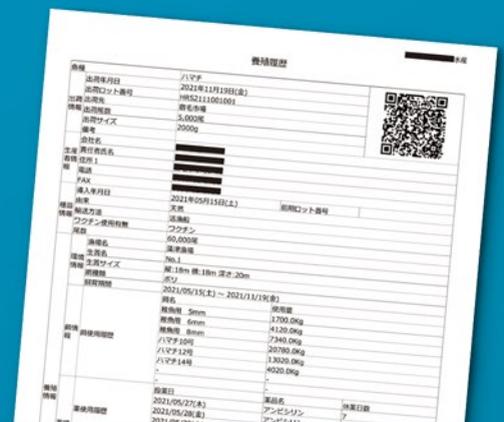
飼育日数 / 給餌日数 / 体重 / 尾叉長 / 総体重 / 斃死数 / 尾数 / 飼育料 / 歩留り / 飼料乾物 / 飼料金額 / 栄養剤金額 / 薬金額 / 出荷数 / 出荷金額 / 出荷数

レポートに掲載される生簀データ

飼育日数 / 給餌日数 / 給餌頻度 / 残存数 / 出荷数 / 体重 / 尾叉長 / 一尾増加重量 / 歩留り / 肥満度 / 収容密度 / 日間増重率 / 飼料量原物累計 / 飼料量乾物 / 日間給餌率 / 日間給餌率乾物 / 増肉係数原物 / 増肉係数乾物 / 飼料費 / 栄養剤費 / 薬費 / 直接経費累計 / 直接経費累計 / Kg経費 / 1尾経費 / 出荷日数 / 出荷体重 / 出荷総体重 / 出荷単価 / 出荷売上 / 出荷原価 / 出荷原価売上 / 収益

養殖履歴

養殖日誌クラウドでは養殖履歴の情報を出荷伝票形式、養殖HACCPに対応した詳細な帳票など、出荷先や用途に応じて発行することができます。また、出荷伝票に記載されている出荷ロット番号をインターネット上で検索したり、携帯電話などのモバイル端末でQRコードを読み込むことにより、帳票では伝えきれない生産者の顔写真や漁場風景まで、より消費者に分かりやすい情報を提供することが可能となります。



出荷ロット番号の構成

「養殖日誌クラウド」では出荷ごとに完全に固有の出荷ロット番号を自動で発行します。同日に複数回出荷がある場合でも出荷先毎に固有のロット番号を発行、出荷ロット番号をもとに、種苗から魚群まで特定することができ、その間に投与された餌料・薬剤等の種類・量を表示することが可能です。

養殖日誌クラウド

私たちの提供するサービス「養殖日誌クラウド」は1997年から永きにわたり、機能強化を繰り返しながら、全国400件の養殖業者様にご利用いただいております。

小規模から大規模経営体まで様々な魚種に対応し、日々の入力の手間を最小限に省力化。尾数、原価、係数管理、トレーサビリティにより、養殖業の経営管理をご支援しています。



「いつでも」「どこでも」 飼育情報をリアルタイムに一元管理

各漁場の飼育情報(養殖現場で入力されたデータ)をリアルタイムで近場・遠隔地関係なく(全国各地に漁場あっても)一元管理することができるため、業務管理の効率化につながります。

パソコンが苦手でもラクラク操作

専用ソフトのインストールは不要。インターネット操作ができれば、誰でも簡単に操作できます。また、タブレットからの入力も可能です。

※その他機能や特徴はパンフレット中面をご覧ください。



お申し込みから「最短1日」でご利用できる

お申し込み

登録完了

ご利用開始

ご利用料金: 月額20,000円(税別)～ ※ご利用になる生簀の数で月額料金を設定いたします。

お申し込み方法



養殖日誌クラウド パシフィックシステム | 🔍

インターネットで当社を検索し、コンタクトページから必須項目をご入力のうえ、送信ボタンを押してください。

オンラインデモレーションの
お申し込みはこちらのQRコードから▶
必要事項を入力し、送信ボタンを押してください



info@pasys.jp

件名に「養殖日誌クラウド デモ」と入力、本文に
①申込の是非 ②企業名 ③部署名・役職 ④ご氏名 ⑤電話番号
⑥メールアドレスを記載のうえ、送信してください。



パンフレットに差し込まれているご案内の「お申込欄」に必要事項をご記載のうえ、下記番号にFAXしてください。

03-6685-6784



株式会社 パシフィックシステム

〒788-0003 高知県宿毛市幸町5番12号
TEL 050-1751-2829 FAX 03-6685-6784
URL <https://www.pacificsystem.jp/>
E-Mail info@pasys.co.jp